

整理番号	02-1096
区分 (事務局記入欄)	<input type="checkbox"/> 臨床研究(<input type="checkbox"/> 受託・共同 <input type="checkbox"/> 院内) <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 医薬品 <input type="checkbox"/> 医療機器 <input checked="" type="checkbox"/> その他

医学研究に関する情報公開文書

西暦 2026年 5月 11日

研究課題名	ABC 認知症スケールによるアミロイド PET 陽性予測の臨床的有用性の検討
研究実施期間	開始 西暦 2026年 5月 13日 ~ 終了 西暦 2026年 11月 30日 (予定)
研究の対象となる方 (予定症例数)	2024年12月から2026年4月までに当院ものわすれ外来を受診し、初診時の問診および身体診察から早期アルツハイマー型認知症が疑われ、アミロイド PET 施行された方。 (予定症例数: 65例)
研究の目的・方法	ABC 認知症スケール(ABC-DS)は日常生活動作、行動心理症状、認知機能の3つのドメインで構成され、アルツハイマー型認知症(AD)の症状を包括的に評価できる尺度である。一方、ABC-DS とアミロイド病理との関連を報告した研究は少ない。本研究では ABC-DS がアミロイド PET 所見を反映するかを検討した。2024年12月から2026年4月までに当院ものわすれ外来を受診し、問診および身体診察から早期 AD が疑われた患者を対象とした。頭部 MRI で5個以上の微小出血、脳表ヘモジデリン沈着症、1cm を超える脳出血、血管原性脳浮腫を認める症例は除外した。その内、MMSE が20点以上、CDR が0.5 または1の患者65例を対象に ABC-DS、アミロイド PET を施行した。アミロイド PET 陽性群と陰性群で ABC-DS の合計スコア・各質問項目および MMSE を後方視的に比較検討した。
研究に用いる試料・情報の種類	情報: 病歴、治療歴、身体診察や画像検査の結果等のカルテ情報
問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none">・本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。・ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。・また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 <p>地方独立行政法人市立東大阪医療センター 研究責任者: 脳神経内科 宮内雅樹 住所: 大阪府東大阪市西岩田三丁目4番5号 TEL: 06-6781-5101</p>